

414
A1639

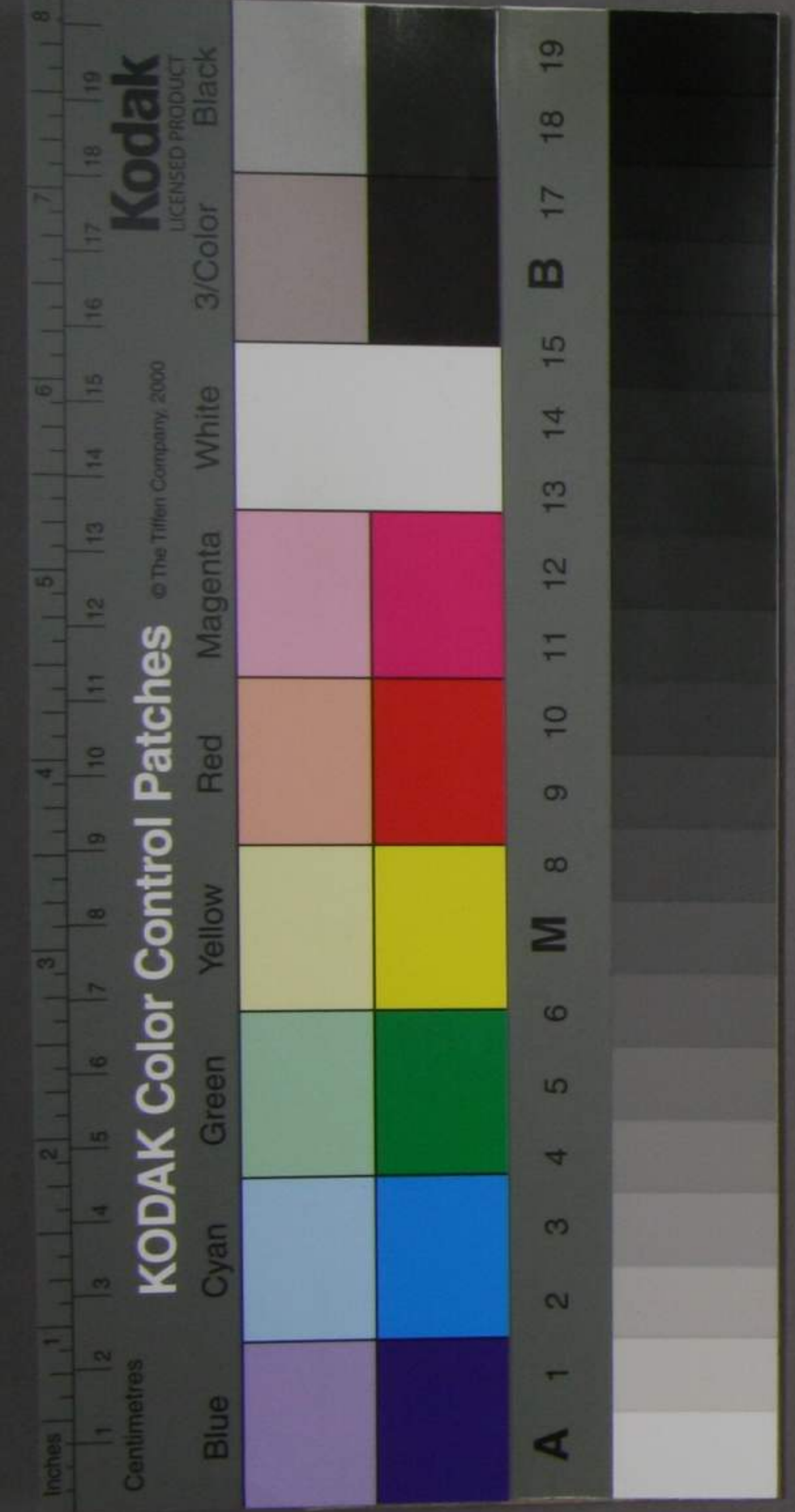
大



大藏卿進呈ノ歳入支豫算表ヲ按スルニ北海道海
 産税其外トシテ常ニ三十六万乃至四十二万日金ノ
 以テスルキ豫算アリ然ルニ現地北海道ニ在リ官廳ニ
 就キ親シク其以テラ調査スルニ明治八年ニ於テ五拾
 貳万日金以上ノ収メアリ一姑ラク八年ノミラ調査セリ且此
 以テ金ハ札幌本廳函館支廳兩管内ノ分ニシテ
 別ニ根室支廳管内ノ収税ヲ右計セシ尙ホ拾萬
 日ラ増加シテ大凡六拾萬日乃至七拾萬日許ノ歳
 入アルヘシ然リ而シテ開拓使ノ經費トシテ政府ヨリ

天正十一年四月
 隈侯御寄贈

開拓使の
 事務



支給セラルル所ノ豫算ニ當リ二百八九拾万圓ナリ
方今會計困難ノ際右等ノ收入金ヲ現納セシメサル
ハ頗ル解シ難キモノ、如シ又右寮頭ノ年報書ヲ換
視スルニ北海道海産税ノ収入アリシ最モ明治六年己酉
ノ分即チ準備雜入ノ部ニ於テ四拾三万六千圓余ノ
該使ヨリ公納セルアリ

今政府ニ於テ其歲出經費ヲ支給シ其歲入ヲ領收
セサルハ會計ノ不都合ヲ生スルベクナラサルヘシ又假令
年度後ニシテ毎年之ヲ領收スルモ彼ノ現収ノ金ノ
過半許ヲ以テ公納スルノ計算ナリ右該使ノ

諸収入ニ於ケル府縣税ノ例ニ徴スルニ毎歲表ナ
万圓ヲ収税スヘシト云義ナラハ諸經費ニ於テ地方
ノ例ニ徴ヒ安地ナシク折衷ヲ加ヘ可ナルモノ、
如シ

右多限ヲ願ヒテ部意ヲ陳述スルノ段ハ諸
寛容ヲ賜ハランナラバ只現地収入金ト大藏帳
簿上ト甚々懸隔セルカ為テ聊カ参考ノ爲ニ
奉供セント要スル耳



省藏



Blank lined writing area with vertical red lines.

